

いはく会報



第99号
令和2年7月

発行 宮崎県椎葉村議会
編集 議会だより編集委員会
元883-1601
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字
下福良1762番地1
TEL(0982)67-3209
村内無料電話7-67-0091

6月定例会・第2回臨時会…(2~4)
議員活動報告 ……(5)
議会の動き…(6)
一般質問…(5~7)
(8)

椎葉村大字松尾 下松尾集落

令和2年6月定例会

令和2年6月定例会が6月10日に開催され、報告案件1件、教育委員、農業委員の任命に関する同意案件3件、令和元年度及び令和2年度の補正予算、条例制定や条例の一部改正などを審議、いずれも提案どおり議決しました。また、4名の議員による一般質問が行われ閉会しました。

6月定例会で審議・議決したこと

議案番号	件 名	審議審査結果
報告第2号	令和元年度椎葉村一般会計繰越明許費計算書の報告について	報告
同意第1号	椎葉村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意(全員一致)
同意第2号	椎葉村農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を過半数とする旨議会の同意を求めることについて	同意(全員一致)
同意第3号	椎葉村農業委員の任命につき同意を求めることについて	同意(全員一致)
承認第1号	令和元年度椎葉村一般会計補正予算(第8号)	承認(全員一致)
承認第2号	令和元年度椎葉村一般会計補正予算(第9号)	承認(全員一致)
承認第3号	令和元年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第4号	令和元年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第5号	令和元年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第6号	令和元年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第7号	令和元年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第8号	令和元年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第9号	令和元年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
承認第10号	令和2年度椎葉村一般会計補正予算(第1号)	承認(全員一致)
承認第11号	専決処分(椎葉村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例)	承認(全員一致)
承認第12号	専決処分(椎葉村税条例の一部を改正する条例)	承認(全員一致)
承認第13号	専決処分(椎葉村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認(全員一致)
議案第36号	令和2年度椎葉村一般会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第37号	令和2年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第38号	令和2年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第39号	令和2年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第40号	令和2年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第41号	令和2年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第42号	令和2年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第43号	令和2年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第44号	椎葉村税条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第45号	椎葉村交流拠点施設設置条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第46号	椎葉村図書館条例の制定	可決(全員一致)
議案第47号	椎葉村重度障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第48号	椎葉村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第49号	椎葉村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第50号	椎葉村介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第51号	椎葉村奨学資金貸付条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
発議第1号	新型コロナウイルス感染症対策に係る財源確保等を求める意見書	採択(全員一致)

○椎葉村教育委員の任命に同意

令和2年6月末で退任する尾前賢了氏の後任に蔵座二九生氏(椎葉村大字不土野741-1「尾手納」)の任命に同意。任期は前任者の残任期間、令和2年7月1日から令和4年12月16日までとなります。



蔵座二九生氏

○椎葉村農業委員の任命に同意

3年の任期満了に伴う椎葉村農業委員会委員(10名)の任命に同意

氏名	住所	集落名	任期
再 高松今朝光	椎葉村大字大河内708-93	大藪	自 令和2年7月20日 至 令和5年7月19日
新 黒木吉美	椎葉村大字大河内358	尾崎	
再 清田 泉	椎葉村大字不土野513	向山日当下	
再 椎葉克徳	椎葉村大字下福良2016	松木	
再 那須定光	椎葉村大字下福良775	大久保	
再 廣末信夫	椎葉村大字不土野1582-66	不土野上	
再 椎葉智代美	椎葉村大字大河内1873	嶽ノ枝尾日添	
再 中竹直人	椎葉村大字松尾958	栗の尾	
新 寺原美穂	椎葉村大字下福良1829-6	針金橋	
新 那須福美	椎葉村大字下福良1291	財木	

令和元年度補正予算(承認第2号～9号)

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一般会計	5,685,394	△55,721	5,629,673
国民健康保険特別会計	407,270	△13,091	394,179
簡易水道事業特別会計	63,115	△883	62,232
国民健康保険病院事業特別会計	531,986	△4,250	527,736
電気事業特別会計	135,577	7,291	142,868
介護保険特別会計	426,807	535	427,342
後期高齢者医療特別会計	86,163	△1,233	84,930
ケーブルネットワーク特別会計	76,189	△1,083	75,106

(一般会計歳出補正予算の主な内容)

- 地区計画支援事業補助金 80万9千円 減額
- 大久保大ヒノキ周辺土地購入費 167万円 減額
- 老人福祉費及び障害者福祉費 577万2千円 減額
- 産地パワーアップ事業補助金など農業振興費 456万8千円 減額

- 国土保全造林事業補助金やしいたけ再生計画支援事業補助金などの林業振興費 925万4千円 減額
- 椎葉方言調査補助金 58万8千円 減額

令和2年度補正予算(承認第10号)

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一般会計	5,100,000	282,426	5,382,426

(一般会計補正予算の主な内容)

- 新型コロナウイルス感染症対策費として一人10万円、2750人分の特別定額給付金2億7500万円や児童手当受給者に対する一人1万円、310人分の310万円の子育て世帯への臨時特別給付金。
- 4月9日に出された国のコロナ緊急事態宣言後発生した宿泊のキャンセル等に対する独自の宿泊事業者緊急対策支援事業費(1泊5000円×290泊分) 145万円



給付金10万円

令和2年度補正予算(議案第36号～第43号)

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一般会計	5,382,426	370,397	5,752,823
国民健康保険特別会計	358,338	△3,377	354,961
簡易水道事業特別会計	62,710	1,443	64,153
国民健康保険病院事業特別会計	554,430	6,318	560,748
電気事業特別会計	139,237	871	140,108
介護保険特別会計	404,553	7,697	412,250
後期高齢者医療特別会計	88,712	22	88,734
ケーブルネットワーク特別会計	82,265	266	82,531

(一般会計歳出補正予算の主な内容)

○大久保大ヒノキ周辺土地購入費	167万円
○狭いエリア(椎葉小学校と拠点施設)でのローカル5G 実証実験に関する費用	2643万3千円
○ふるさと納税業務代行委託料	1677万円
○ふるさと納税運営補助金	2077万円減額
○一人10万円の特別定額給付金18人分	180万円減額
○コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金による病院事業補助金	865万9千円
○コロナウイルスの影響を受けた花き生産者に対する苗、種子代を助成する補助金	143万2千円
○コロナウイルスの影響を受けた素材生産事業者への作業路開設委託料や社会保険料助成	3108万4千円
○高性能林業機械整備事業補助金	635万円



コインランドリー



図書館ぶん文Bun

条例の新規制定と一部改正について

○「椎葉村交流拠点施設設置条例の一部を改正する条例」は、令和2年3月定例会において制定された条例の一部を改正する条例。改正の内容は、施設内スペース名称の変更及び各スペース（ランドリー、シャワールーム、ものづくりラボスペース、コワーキングスペースなど）の使用料の金額を定めるもの。

○「椎葉村図書館条例」の制定は、交流拠点施設「カテリエ」に併設した図書館の設置及び管理に関する条例。図書館の愛称は「ぶん文Bun」とし、使用時間は日曜、月曜、火曜日は午前9時から午後5時まで、木曜、金曜、土曜日は午前9時から午後9時まで。また、休館日は、毎週水曜日と12月29日から1月3日、その他、図書館内の整理を行う年間17日以内の日と定めるもの。

新型コロナウイルス感染症に係る財源確保等を求める意見書を採択

本村においても、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、補助金の支出を行なうなどの支援策を実施しているが、財政力が弱い地方では、さらなる対策を講じることが困難となることが予想される。よって、国において次の三つの事項に取り組むよう、意見書を全員一致で採択した。

令和2年 第2回臨時会

第2回臨時会が、7月7日に開催され、令和2年度一般会計、特別会計補正予算、工事契約の締結が上程され、審議の結果、提案どおり可決した。

令和2年度補正予算(議案第52号～53号)

会計名称	補正前の額(千円)	補正額(千円)	補正後の額(千円)
一般会計	5,752,823	486,075	6,238,898
国民健康保険病院事業特別会計	560,748	3,107	563,855

(補正予算の主な内容)

- 議会費(国への要望活動中止に伴う旅費) 100万円減額
- 保健衛生費(マスク2,500枚、体温計等購入費) 122万円追加
- 林業費(作業路3路線開設委託料) 1,184万1千円追加
- 商工費(特化型プレミアム商品券2,000セット追加発行) 1,515万円追加
- 消防費(マスク5,000枚、防護服、エアテントなどの購入) 903万3千円
- 教育費(学校再開に伴う感染症対策事業費100万円 6校分) 600万円追加
- 災害復旧費(村道26路線、林道6路線、農業用施設 16箇所) 4億4,008万1千円

工事請負契約の締結について

○令和2年度林道梅尾上線の地すべりによる林道災害復旧工事(2工区)の工事請負契約
契約金額 82,280,000円
工期 令和2年7月9日～令和3年12月24日(継続費)
契約相手 株式会社 尾前建設 代表取締役 尾前和博

村長に聞く！～一般質問～



尾前秀久 議員

質問 新型コロナウイルスの影響によるこれまでの支援と今後の支援策について

問1 今回のことにおいて、高校、短大、専門学校、大学と幾度となく休学を余儀なくされ、その度ごとに仕事を休み送迎する中で、かなりの経済的負担があるものと考える。此のことに対する支援をするべきと考えるが、村長の見解を伺いたい。

答1 高校生については月2万円の支給を行っている。一方専門学校、短大、大学での就学はそれぞれの家庭の選択であり、趣を異にする。特段の支援は考えていない。今後、国、県の支援策について本村として活用できる事業については取り組んで行く。



椎葉文典 議員

質問 新型コロナウイルスの今後の対策について

問1 このコロナウイルスについては毎日のように報道されているようになかなか終息しない状況にある。椎葉村内では発生していないが、3月上旬からの外出の自粛や4月に国が示した緊急事態宣言で村内の旅館、民宿、飲食店は軒並みキャンセル等が相次ぎ、前年と比較して売上が激減しているサービス業や小売業は厳しい経営状態が続いている。国の持続化給付金支援や貸付制度等で一時しのぎはできるが、これ以上長引くと休業若しくは廃業に追い込まれていく可能性は十分あると思われる。今後、サービス業や小売業の対策が必要と思うが、村長の答弁を求める。

答1 新型コロナウイルス感染症は世界中で猛威を振るい、類を見ない大きな影響を及ぼしている。第一弾の支援として宿泊事業者に特化した「宿泊事業者緊急対策支援補助金」の支援を図った。続いて消費を喚起するための「プレミアム商品券事業」等本村の経済への影響を最小限にとどめるために必要な施策を進めて行きたい。

問2 本村は、各事業の経費節減に努力されているにも関わらず「収入減少対策」、「消費応援」、「営業支援」の大きな三つの支援策を講じて頂き感謝している。第2波、第3波の恐れがあるが、村民生活の安定と農林畜産業、サービス業、商工業の経営の安定のためにご尽力頂きたい。

答2 第2波、第3波が懸念されているため十分な配慮をしつつ、適切な対応策を講じていきたい。

問2 高校生への支給については、寮費、学費の1部と理解している。また、大学を始め他の学校で学びを深めていくことは、将来の椎葉にとって大切な人材である。他町村とは違う椎葉村だからこそ、独自の支援策が絶対必要と考える。

答2 高校生において、夫々の寮では便利を計ってもらっている、又、保護者からの声もない。相談等あれば相談に乗っていきたい。

問3 保護者として我が子だからという思いから、我慢しているのではないかという立地条件を考え見る時、保護者においても学生においても、安心して教育に取り組める支援の在り方を考えます。特にこの新型コロナウイルスは2波、3波の恐れがあり長期に及ぶことから、状況を踏まえつつしっかりとした支援をして頂くことを切望して質問を終わる。

質問 旧宮崎銀行横に車道新設並びに上椎葉児童館跡地の利用について

問1 旧宮崎銀行跡に椎葉村観光協会が移設されることに伴い、上椎葉の中心地が観光の拠点となり観光客が訪れることで、今以上に商業ゾーンとして活気づくことは素晴らしい。しかしながら、その周辺には駐車場がなく観光協会へ訪れる観光客は戸惑うと思う。そのためには旧宮崎銀行横から車道の新設を図り駐車場が必要ではないか。また、既に上椎葉児童館は針金橋に移転されており、今後利用がなければ跡地に駐車場ができるものか、村長の答弁を求める。

答1 観光協会は移転に向け改修工事に着手し7月中旬には完成する。駐車場については観光客のため必要不可欠であり、駐車場確保のため協議中である。車道新設について関係課で調査した結果、傾斜面の勾配に難があり事故を招く恐れがあること。現公園の施設現況の変更が必要であり施工が困難である。

上椎葉児童館跡地については、他の児童館跡の活用方法も含め協議していきたい。



問2 車道の新設については軽自動車ぐらいなら通行可能の道幅があり、約1メートル程道幅を広めると乗用車も十分通行できる。近くに子供たちの遊戯施設があるが遊戯施設等を整理すれば駐車場と

して十分活用できる。観光協会が駐車スペースを3台分確保していると聞くが、その駐車場入口が極端に狭く運転技術を有し、危険性もあるため入口の拡張も必要。

上椎葉児童館跡地について、児童館施設はそのままの状態にあり、これから先施設の利用があれば示して頂きたい。何も利用せず取り壊すことになれば、道路を整備され、駐車場を新設することで、跡地の利便性が高まることと未永く活用されることが期待できる。



質問 新型コロナウィルスの影響と支援について

河口吉弘 議員

問1 子牛セリ価格の下落、3月、4月の花き需要期の消費減退、中国への木材輸出停止による価格下落、異常気象によるシイタケ生産量の半減など、コロナウィルスによる村民経済の救済策を講じるべきではないか。

学校教育における長期休業による児童・生徒の授業時間の遅れをどのように取り戻すのか。

答1 村長：畜産には国の手厚い支援策で対応、花き生産者には苗や種子購入助成制度を創設、林業は素材生産業者救済のための公有林作業路開設委託や雇用を守るための社会保険料全額助成で支援、椎茸は共同選別の推進を図っていく。



上椎葉上区の商店街

教育長：学校の臨時休業の長期化により、元年度で40時間、今年度で70時間の授業時数が不足する。対応として授業時数5校時を6校時



椎葉小学校



質問 公共施設の現状について

那須重美 議員

問1 利用されていない施設や不用と思われる施設がどれくらいあるのか、又、これから増えてくる空き施設の有効活用をどのようにするのか伺う。

答1 公共施設等の今後のあり方を明確に示す為に、本年度末までに個別計画の策定を指示している。具体

5月末頃から県内外からの観光客も回復しつつあり、移設する観光協会を訪れる客も「ひえつき街道」をのんびり散策しながら歩いてもらえればと思うが、高齢者に必要な駐車場の完備を早急に着手してほしい。

答2 車道整備については状況から判断して困難を要している。駐車場の確保は観光協会と協議し検討したい。児童館跡地についても検討して行きたい。

に、また15分の朝自習を授業時間とするなどの工夫をしている。

また、夏休みを小学校で3日間、中学校で6日間短縮し、夏休みは小学校が7月29日から8月27日、中学校が8月1日から8月27日となる。

問2 プレミアム率が1500円(30%)から2500円(50%)の商品券発行事業は、事業ベースで5480万円、1億円の事業ベースにして営農で飼料とか、森林組合でナタ、カマなどを買うのにも使えるように支援していくいくのも一つの方法、検討していただきたい。

西米良村では学校休業期間にオンライン授業を実施。本村でも2波3波に備えてオンライン授業の検討を急ぐ必要があるのではないか。

答2 村長：地元消費応援で商品券を発売するため、村内の事業者が対象。

教育長：不測の事態発生に対して、オンライン授業の必要性を感じている。ICT部会でオンライン授業に対応できるよう検証を進めることにしている。

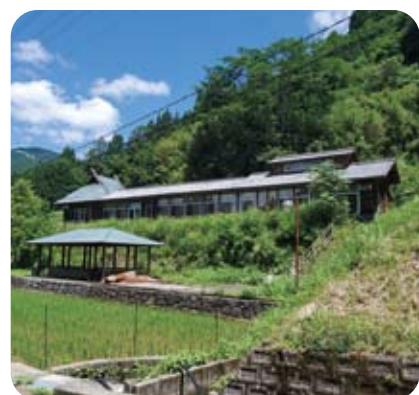
質問 令和3年7月の村長任期満了について

問 来年7月6日に6期24年の任期を迎えるが、どのように考えているのか。

答 今は白紙の状態。これから後援会と協議し12月定例会か、今年度末の議会には報告する。

的な対応方針を示す。

問2 新規の施設の建設に伴って、古い施設の有効活用も考慮し、財政面から公共施設としての重要性の認識を伺う。



休館中の十根川「大神館」

答2 施設利用者の意見、村民の意見を聞き、協議しながら、個別の計画をたて、公表していく。

質問 高齢者の移動手段の確保・充実について

問1 支援事業の存在を知らない高齢者がいる。交通弱者にとっての支援事業の周知徹底をどのように確保していくものか。高齢者対策として移動手段確保についての認識と、今後、どのようにして進めていくものか伺う。

答1 高齢者、障がい者は、村内のバス利用は無料となっている。また決められた要件を満たした方には、タクシー利用の助成も行っている。移動手段の確保は、高齢者が健康で自立した生活を送る上で必要なものなので、社会福祉協議会などと連携しながら支援を続けていく。

問2 高齢者が理解しやすい、利用しやすいような情報提供をするべきである。高齢者の社会参加の促進に繋がる事を考慮すれば、さらに重要政策として検討するべき。高齢者の理解力、行動力を加味したうえで、施策の周知徹底をし、相談件数の増、利用者の増が福祉事業としてのぞましい。見解を伺う。

答2 民生委員や介護相談員、聞き耳隊等にもお願いして、周知していく。本当に困っている方々に対してどういう事をしていったらいいのか、行政でもまだまだ全て、OKというわけではないので意見を聞きながら、協議を重ねていく。



議員活動報告

第3回全員協議会(4月16日)

新型コロナウイルスが発生し全国で感染症の拡大により、ありとあらゆる形で甚大な影響を及ぼされる事を懸念して、本村議会でも全員協議会を開き体制・対策等について協議を行った。

協議内容 1) 新型コロナウイルス感染症対策について（福祉保健課長・保健師）

- ・感染症対策について説明を受け、感染症予防のチラシ配布、マスク・消毒液のストック、配布について、また県外者の往来に伴う対策について等の質疑応答があった。



2) 村立病院の体制等について（病院事務長）

- ・受診の流れについてと中山間地域の医療体制構築推進事業について説明を受け、外来の状況、感染が疑われる人が発生した場合の、搬送などの対応、また対策病床数の確保、ICUの完備、人工呼吸器の使用についての質疑応答があった。

3) 村での感染対策連絡協議会等の開催状況について（総務課長・議会事務局長）

- ・これまでの対策会議等の開会状況と小中学校の再開について説明があり、打撃を受けている中企業、観光業に示される支援策について村での影響、現状把握について、林業、椎茸、畜産への補助、給付金の手続き対応についてなどの質疑応答があった。

4) 今後の行事予定について

第4回全員協議会(4月28日)

第3回会議に引き続き、新型コロナウイルス予防対策等について協議会を行った。

協議内容 1) 感染症緊急経済対策について（総務課長）

- ・村内行事について現況での報告、また特別定額給付金事業（10万円）、子育て世帯臨時特別給付金（1万円）、宿泊事業者緊急対策支援事業（5000円以内／1人あたり）について説明を受けて、給付における申請要領の確認、支援金の支出業務体制について、また村単独の支援策の検討、要望について質疑応答があった。



2) 議会運営基準及び「申し合わせ事項」の修正案について

議会の動き

4月	16日	第3回全員協議会 椎葉矢部砥用線整備促進期成同盟会監査	委員会室 役場監査室	4日	議会運営委員会 第5回全員協議会	委員会室
	24日	奨学資金貸付選考委員会	役場2階会議室	6月	6月村議会定例会	議場
	27~28日	例月出納検査	監査室	10日	総務文教常任委員会 議会広報広聴特別委員会	委員会室
	28日	第4回全員協議会	役場3階大会議室	11日	第1回平家まつり実行委員会	役場3階大会議室
5月	8日	入郷地域開発期成同盟会議長・局長会 東臼杵郡議長会定期総会	書面決議	12日	村奨学資金貸付選考委員会	役場2階会議室
	11日	日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会総会	書面決議	15日	村観光協会総会	開発センター
	12日	村観光協会臨時理事会	役場3階会議室	25~26日	正副議長県出先機関及び県庁あいさつ回り 例月出納検査	延岡市～宮崎市
	19日	郡監査委員協議会定期総会	書面決議	29日	日向東臼杵広域連合議会運営委員会	日向市
	25~26日	県道上椎葉・湯前線整備促進協議会定期総会	書面決議	1日	入郷地域開発期成同盟会総会	美郷町
	28日	九州中央自動車道建設促進沿線議会期成会熊本・宮崎合同理事会	書面決議	3日	第2回平家まつり実行委員会	役場3階大会議室
	29日	例月出納検査	監査室	6日	入郷地域開発期成同盟会県出先機関要望活動	延岡市・日向市
		入郷地域開発期成同盟会役員会	書面決議	7日	議会運営委員会 第5回全員協議会	委員会室
		村社会福祉協議会第1回理事会	すこやか館		村議会第2回臨時会	議場
					総務文教常任委員会現地調査	カテリエ
					日向東臼杵広域連合7月議会	日向市
					九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会総会・決起大会	紙上開催
					国道388号(門川町～椎葉村間)整備促進期成同盟会総会	書面決議
					椎葉村交流拠点施設「カテリエ」オープニングセレモニー	カテリエ
					議会運営正・副委員長研修会	宮崎市

編集後記

コロナウイルスが未だに終息しない今日、日本、そして世界中の国々が深刻な影響を受ける中、人類が未来に向け懸命に前進しています。

椎葉村においても、林業、畜産、椎茸、ハウス園芸、商業等、価格の低迷が続き、生活環境を圧迫しています。こんな時こそ「かてーりの里椎葉」精神のもと、みんなで支え合い絆を深め、終息するまでは時間がかかると思いますが、村民の皆様方が健康管理に気を配りながら、以前の生活に戻れるよう切に願います。

コロナウイルスに負けないようにみんなで頑張りましょう!

文責:椎葉 一



椎葉村議会 テレビ生中継

9月定例会は9月3日開会予定となっています。
お問い合わせは議会事務局まで
(TEL 0982-67-3209)
是非傍聴にお越しください。
議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。